

夢の翼



H27.3.5(木) [第23号]

☆『学年末考査』～“All's Well That Ends Well”～

来週10日(火)から13日(金)まで、学年末考査です。最終かつ最重要の定期考査となるので、しっかりと取り組みましょう。物事は最終の締めくくりが大切であるという意味で『終わり良ければすべて良し』という言葉があります。似た意味を持つ英語のことわざで「All's Well That Ends Well」(良く終わるものは全て良い)というのがあります。これは、イギリスの劇作家W・シェイクスピアの戯曲(喜劇)のタイトルがことわざになったものです。「終わりこそが肝心」です。すべて良い結果で1年を終わらせましょう。

☆『進路を考えよう!』～「進路学習」2/19より～

先月19日(木)に『進路を考えよう!』というテーマで「進路学習」が行われました。進路担当の藤井先生のお話の中1つに「進路開拓に必要なこと」がありました。まず、**毎日の積み重ね**が、**進路を決めていくときにとっても大きくものをいう**ということ、具体的には毎日の学習で**学業成績を上げること**と**欠席遅刻早退をしないこと**でした。そして、**毎日の生活で心掛けること**として、①挨拶をすること②清掃をしっかりと行うこと③敬語をつかいこなすことなどでした。



☆今後の予定

- 6日(金) 卒業式予行
- 7日(土) 卒業式
- 9日(月) 代休
- 10日(火) 学年末考査(～13日)
- 13日(金) パスポート申請ガイダンス
- 16日(月) 答案返却(～17日)
- 17日(火) 入学許可候補者説明会
- 18日(水) 教科書販売・個人写真撮影
- 19日(木) 進路講演会
- 20日(金) 生徒指導講話
- 23日(月) 大掃除
- 24日(火) 終業式・賞状伝達式



☆台湾学⑩『台湾の教育I』

台湾では、日本と同じ6-3-3制の学校教育制度が採られている。**義務教育は6～15歳の9年間**で、6年間の国民小学と3年間の国民中学からなり、9年国民教育と呼ばれている。国民中学卒業後は、**高級中学**(略称は**高中**。日本の普通科高等学校に相当)と**高級職業学校**(略称は**高職**。日本の専門学科高等学校に相当)に分かれている。現在は国民中学を卒業した**95%以上の生徒が3年制の高級中学か高級職業学校へと入学試験を経て進学**している。天然資源に乏しい台湾では、教育によって人的資源を拡充することの必要性が常に強く意識されており、職業教育が重視されてきた。



☆**パスポート(Passport)**とは、政府ないしそれに相当する公的機関が交付し、国外に渡航する者に国籍及びその他身分に関する事項に証明を与え、**外国官憲に保護を依頼する公文書**であり、国内外における**最も公的で通用度の高い身分証明書**である。その起源は、**海の港(port)**だけでなく**都市城壁の門(porte)**を**通過する(pass)**のために要求された中世の文書であるといわれている。



☆ 『日東駒専』 とは？ ～「進路学習 Part3」より～

先月 23 日（木）の『進路学習 Part3』の「大学入試と就職活動とは？」では、進学でも就職でも幅広い選択が出来るための心掛けについて学びました。その時最後に触れた私立大学の一般入試についての宿題の解答と解説を行います。これは、関東有名私立大学のユニットの一つで、『早慶上理』は、早稲田・慶応・上智・東京理科大学のことです。次の『MARCH』とは、明治・青山学院・立教・中央・法政大学の各イニシャルを並べたものです。また、『日東駒専』とは、日本・東洋・駒澤・専修大学のことです。そして、『大東亜帝国』とは、大東文化・東海・亜細亜・帝京・国士舘大学のことです。『日東駒専』の中の日本大学は、“法学の日大”といわれ 14 学部 81 学科で学生数約 7 万人を有する大学です。“哲学の東洋”といわれる東洋大学は、10 学部 44 学科で学生数は約 3 万人の大学です。また、“仏教の駒大”といわれる駒澤大学は、7 学部 17 学科で学生数は約 16,000 人の大学です。そして、“経済の専大”といわれる専修大学は、7 学部 17 学科で学生数は約 2 万人の大学です。先輩も多く学ぶ『日東駒専』を目標にしてみてもいいでしょうか。

パスポート（英：Passport）又は旅券（りょけん）とは、政府ないしそれに相当する公的機関が交付し、国外に渡航する者に、国籍及びその他身分に関する事項に証明を与え、外国官憲に保護を依頼する公文書である。パスポートは、国際移動する場合に原則必要なものであり、査証（ビザ）は、パスポートに刻印ないし貼付される。査証が渡航先の政府による出入国管理であるのに対し、旅券は渡航元政府による出入国管理の役割を果たしている。国（政府）が発行する公的書類として、自らの国籍国外においては身分を証明する最も公的で通用度の高い身分証明書とされるばかりでなく、自国内においても身分証明書として利用されている。パスポート（passport）という言葉は、海の港（port（ポート））だけでなく、都市城壁の門（porte（ポルト））を通過する（pass（パス））ために要求された中世の文書が起源であると考えられる。



シェイクスピア劇「終わりよければすべてよし」（All's Well That Ends Well）。この作品はなんととっても、その題名が決定的な魅力をもっています。「人生いろいろあるけれど、“終わりよければよし”としよう」ということを連想させるからです。この劇の女主人公ヘレナの次の台詞が本戯曲の象徴です（訳は筆者）。All's well that ends well; still the fine's the crown; Whate'er the course, the end is the renown.（終わりよければすべてよし、結末こそ王冠である。過程がどうであれ、終わり、結末こそ至上のものです）